

2012 年 7 月 2 日
世界自動車調査月報編集長 安田晃史

2011 年度世界自動車部品売上高上位 100 社、Bosch が 1 位を堅持

謹啓、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、当社の調査・出版業務にご協力頂き、誠にありがとうございます。

さて、当社では「FOURIN 世界自動車調査月報 2012 年 7 月号 (2012 年 7 月 5 日発刊)」にて、『2011 年度世界自動車部品売上高上位 100 社』をテーマとしたレポートを取りまとめましたので、ご案内を申し上げます。

- Bosch が 1 位、デンソーが 2 位で、上位 20 社の顔触れ変わらず
- 欧米各社の好調続く、日系は伸び悩み各社が順位落とす
- 上位 100 社の所在地別内訳は日本が 41 社と最多

FOURIN は世界自動車部品メーカーの部品事業売上高をドル換算で集計し、世界部品売上高ランキング上位 100 社を毎年発表しています。2011 年度は上位 20 社の顔触れに変化は無く、前年度同様に Bosch が売上高 1 位、デンソーが 2 位となりました。日本サプライヤー各社は東日本大震災とタイの洪水被害の影響を受けましたが、ランキング上位のデンソー、アイシン精機やジェイテクトなどは通期売上高が前年度実績を上回っています。ただしアイシン精機が売上高 3 位から 4 位に後退、トヨタ紡織なども順位を下げるなど、売上高の伸び悩みから日系各社のランキング下落が目立ちました。一方で欧米各社は、グローバルな自動車生産拡大を追い風に業績を伸ばしました。Faurecia、Johnson Controls や Autoliv は近年、事業買収に積極的であり、買収による事業規模拡大から売上高も増えています。また現代/起亜の躍進から現代 MOBIS などの韓国サプライヤーの業績も好調です。

ご参考までに、2011 年度世界部品売上高上位 10 社の表を添付いたしました。当プレスリリース内容に関してご不明な点やご質問がありましたら、「FOURIN 世界自動車調査月報」編集長の安田 (TEL : 052-789-1136、FAX : 052-789-0966、E-mail : a.yasuda@fourin.com) までご連絡下さい。

【世界自動車部品メーカーの2011年度部品事業売上高上位10社】

(単位: 百万ドル)

11年/10年 順位	メーカー	本社	分類	決算月	2010年(度)	2011年(度)	(ドル換算 前年度比)	(発表通貨 前年度比)
1	1 Bosch	ドイツ	[A]	12月	37,215	42,263	(13.6%)	(8.2%)
2	2 デンソー	日本	[A]	3月	35,942	39,206	(9.1%)	(0.6%)
3	4 Continental	ドイツ	[A]	12月	25,181	30,494	(21.1%)	(15.4%)
4	3 アイシン精機	日本	[A]	3月	25,392	28,042	(10.4%)	(1.9%)
5	5 Magna International	カナダ	[A]	12月	21,939	26,058	(18.8%)	(18.8%)
6	6 Johnson Controls	米国	[A]	9月	21,503	25,940	(20.6%)	(20.6%)
7	7 現代MOBIS	韓国	[全]	12月	19,154	23,725	(23.9%)	(18.7%)
8	8 Faurecia	フランス	[全]	12月	18,273	22,505	(23.2%)	(17.4%)
9	9 ZF	ドイツ	[A]	12月	15,044	19,187	(27.5%)	(21.5%)
10	10 TRW Automotive	米国	[全]	12月	14,383	16,244	(12.9%)	(12.9%)

(各社財務資料より FOURIN 作成)